

加古川南高で創立40周年記念式典

演奏などで節目祝い

700人出席

加古川市加古川町友沢の加古川南高校で19日、創立40周年記念式典が開かれた。全校生徒605人と来賓、教職員を合わせた約700人が節目を祝い、さらなる飛躍を誓った。

1983年に普通科の学校として開校し、2001年には東播磨で初めて総合学科に「衣替え」。ボランテニア活動などの体験学習を重視した人材育成に力を入れてきた。棋士の久保利明九段(47)がプロになる前

に1年間在籍し、卒業生1万2060人の中には、ボクシング元世界王者西岡利晃さん(46)もいる。

体育館であった式典では、生徒会長の2年藤原味良さん(17)が「喜びの言葉」として、40周年を記念して入学式や体育大会などの学校行事を描いたモザイクアート(縦約5m、横約8m)を作ったことに触れ、「校訓である『真実』『剛毅』『知恵』は学校生活のいろいろな場面や場所にあふれ

ている」と述べた。

生徒会役員6人は、校訓を盛り込んだ「学校憲章」を壇上の前田達也校長(61)に向かって読み上げた。吹



ダンスを披露した吹奏楽部員に拍手を送る生徒 加古川南高校

奏楽部員44人は人気アニメのテーマ曲などを演奏し、ダンスも披露。食肉卸小売業「大浦ミート」(加古川市)の社長でOBの大浦達也さん(46)は記念講演で、社長業のやりがいを熱く語った。(笠原次郎)